

2020年8月27日

各 位

上場会社名 株式会社センチュリー21・ジャパン
 代表者 代表取締役社長 長田 邦裕
 (コード番号 8898)
 問合せ先 執行役員経営企画部長 奥村 秀哉
 (TEL 03-3497-0021)

業績予想および配当予想に関するお知らせ

当社は、2020年4月28日に公表いたしました「2020年3月期決算短信〔日本基準〕(非連結)」において、未定としておりました2021年3月期の業績予想および配当予想につきまして、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 業績予想について

2021年3月期通期業績予想数値(2020年4月1日～2021年3月31日)

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	未定	未定	未定	未定	未定
今回発表予想(B)	3,769	794	882	600	56.72
増減額(B-A)	-	-	-	-	
増減率(%)	-	-	-	-	
(ご参考) 前期実績 (2020年3月期)	4,113	1,105	1,171	585	55.34

2. 配当予想について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想(A)	-	未定	-	未定	未定
今回予想(B)	-	20.00	-	20.00	40.00
前期実績 (2020年3月期)	-	25.00	-	25.00	50.00

3. 業績予想および配当予想の理由

(1) 業績予想について

新型コロナウイルス感染拡大が当社の業績に与える影響について合理的に算定することが困難であることから、業績予想を未定としておりましたが、現時点において入手可能な情報に基づき算定いたしました業績予想を公表いたします。

なお、本業績予想は、感染症拡大により経済活動が再び大きく制約される事態に至らず、業況が当期末までに緩やかに回復していくと仮定した上でのものですので、今後の感染症の広がりや収束時期によって変動する可能性があります。

事業環境は依然予断を許さない状況にありますが、緊急事態宣言等による業績への影響が顕著であった第1四半期に比し、加盟店各社の営業活動は、感染予防対策の徹底等により徐々に回復基調にあります。当社におきましても、ウィズコロナの時代に適応する営業施策を積極的に展開すること等により、2021年度以降の業績向上の足掛かりとする決意しております。

(2) 配当予想について

当社は株主の皆様への利益還元を経営の最重要課題の一つとして位置づけ、安定した配当を継続して実施していくことを基本方針としております。

2021年3月期の業績予想が未定であったことから配当予想につきましても未定としておりましたが、業績予想を考慮しつつ、年間配当予想を1株当たり40円（第2四半期末20円、期末20円）として公表することといたしました。

※業績予想につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は今後様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上